

例会 NO. 400  
NO. 9-29 1999. 2. 10 発行  
(例会日: 1999. 2. 3)



1998~1999年度R1テーマ  
ロータリーの夢を  
追いつけよう



# Weekly Report

国際ロータリー第2750地区 東京多摩グリーンロータリークラブ

1998~1999年度クラブ目標 “ 心と心のふれあい ” (HEART TO HEART)

司会 SAA委員会 宮本 誠

◎点鐘 会長 杉田 誠

◎国歌斉唱・ロータリーソング『奉仕の理想』  
ソングリーダー 吉沢 洋景

◎四つのテストの唱和 ロータリー情報委員長  
吉沢 洋景

◎お客様紹介 会長 杉田 誠  
東京都立衛生研究所 参事研究員 土屋悦輝様  
岡山西南RC 椎原裕二様  
東京狛江多摩川RC 関谷雅弘様  
” (事務局) 牧山みどり様

◎会務報告 会長 杉田 誠

- ①萩生田茂夫会員の出席義務規程免除申請の件。  
1月20日付を以て3ヶ月間病氣治療のため出席免除とする。承認しました。
- ②クリスマス例会・会計報告の件。承認しました。
- ③多摩市国際交流センターより依頼の「平成10年度国際フェスタ in TAMA」に団体参加する件。承認しました。

◎幹事報告 幹事 佐伯 和廣

- ①多摩RCと稲城RCの例会変更通知が事務局に届いています。注意して下さい。
- ②上半期会費納入の方がまだ数名おられます。確認して下さい。
- ③ロータリー米山記念奨学会の普通・特別寄付金の累計が当クラブは1千万円を超えました。みなさまの協力に感謝します。有難うございました。達成クラ

ブとして19日のIMにて、財団法人ロータリー米山記念奨学会より感謝状をいただけることになりました。報告致します。

- ④クリスマス3委員会合同例会の収支報告書を配りましたので確認して下さい。
- ⑤多摩市国際交流センター主催の「国際フェスタ in TAMA “99」に当クラブが協力することになりました。多摩市国際交流センターの会長が、当クラブの田中實会員です。ポスターが来ましたので、2月13日(土)パルテノン多摩の小ホールと市民ギャラリーで記念公演と外国人の交流と市民団体の国際活動の紹介コーナーで行事が行われますので、当クラブは市民ギャラリーで国際活動の様子を発表します。時間のある方は当日来場をお願いします。
- ⑥2月17日、第3週目の例会は19日のIMに振替になりますのでご注意下さい。
- ⑦本日例会後、当ホテル“たまつばき”にてグアム地区大会参加の方々の説明会を行います。

クリスマス懇親会収支報告書

収 入	支 出
登録料 720,000 (15,000円×48人)	食事代(パーティー代) 917,325 演奏お礼 30,000 駐在所夫人記念品 33,000
例会費 124,800 (2,600円×48人)	感謝状代・写真代 11,445 お子様プレゼント代 33,600
各種事業費 180,570	
合 計 1,025,370	合 計 1,025,370

◎バザーオークションの売上金は143,810円でした。

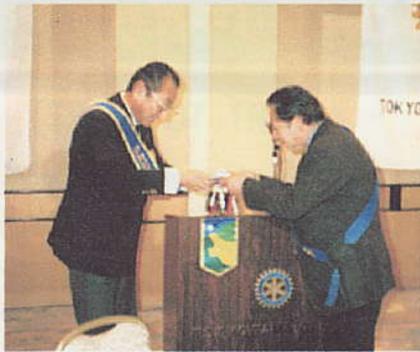
◎次年度会長報告

海野 栄一

第1回被選クラブ協議会を2月17日(水)開催いたします。必ず次期役員の方出席下さいますようお願いいたします。役員以外でもどんな話があるのかお聞きになりたい方はオブザーバーとして出席いただければと思います。希望者は大松会員までお届け下さい。又来週例会日の後、第3回目の被選理事会を開催する予定です。理事の方よろしく。

◎ロータリー財団表彰

ベネファクター表彰 伊藤英也ロータリー財団委員長



◎会員入会式

会員増強委員会 菊池 敏

入会式を行います。永井峰子様です。多摩センター近辺で、レジャー関係事業を幅広く展開されておられると伺っております。今後共みな様と親しくしていただいて、仲良くやっていきたいと思っております。

アドバイザー 宮本 誠会員・森田舞子会員  
所属委員会 SAA委員会

○歓迎の言葉

会長 杉田 誠

永井さんは6人目の女性会員です。ロータリーでなさることの初歩は、出来る限り毎週水曜日の例会に欠かさず出席するようお願いしたい。第2段階として会員の名前を覚えていただくことです。当クラブは和気あいあいの会合をしております。ロータリーを楽しんで下さい。大歓迎いたします。



○永井峰子新会員挨拶

佐伯さんからお話しいただき、みな様のお仲間に入れていただくことになりました。こういうおおやけの会はまったく始めてですので右も左もわかりませんが、みな様のご指導をいただきながら、少しづつ勉強していきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



◇委員会報告◇

◎出席報告

出席委員会 赤尾 恭雄

会員総数	出席義務者	出席者	出席率
49名	48名	40名	89.58%
1/27	訂正出席率		91.49%
1/20	最終訂正出席率		80.85%

欠席者 萩生田茂夫、伊神 稔、小泉 博、高村 弘  
遠藤立一、高野範城、田中 實、津守 弘範  
補填メイクアップ

田中 實 2/2 東京多摩RC  
高野範城 2/2 東京多摩RC  
遠藤立一 2/2 ガバナー月信委員会  
杉山英巳 1/28 東京成城新RC  
伊神 稔 1/19 東京大井RC

◎ニコニコBOX

親睦活動委員会 伊藤 英也

狛江多摩川RC 関谷 雄弘様 お世話になります。  
杉田 誠 お客様ようこそ。永井さんご入会おめでとう。  
佐伯 和廣 土屋様卓話よろしくお願い致します。永井さんようこそ。狛江多摩川RCの会長様ようこそ。  
海野 栄一 永井さん入会おめでとうございます。  
遠藤 二郎 もうすぐ春ですね。  
猪股 末男 今日は豆まき、福は内!  
杉野志保子 宿院さんありがとうございます。  
吉沢 洋景 永井さん入会おめでとうございます。  
伊藤ケイ子 永井さん入会おめでとうございます。  
伊藤 英也 永井さん入会おめでとうございます。

本日の合計 金20,000円(累計898,616円)

## ◎卓 話『環境ホルモンについて』

東京都立衛生研究所参事研究員 土屋 悦輝様



最近ダイオキシン、PCB、DDTなどの環境汚染化学物質が生体内の内分泌作用に障害を与え、野生生物の生殖系に異常を発現させており、これが人にも影響を及ぼすのではないかと危惧され、社会的な問題となっている。これら内分泌に作用することが疑われている物質を、内分泌かく乱化学物質(いわゆる環境ホルモン)と称している。環境ホルモンは、人に対して男性の場合、精子数の減少、生殖器の発育遅延と異常、前立腺ガンの増加などに影響を及ぼすのではないかと懸念されている。現在環境庁から、環境ホルモンが疑われている物質として67物質が発表されているが、これらの物質の中に、生活で身近に使用されている容器包装から溶出するビスフェノールA、フタル酸エステル類、スチレンなども含まれており、問題となっている。

しかしながら、これらの物質が内分泌かく乱作用を示すのか、環境中にどの程度存在するのかの実態、化学物質のホルモン作用を発現する用量関係、野生生物などの生態系への影響、人への影響などがほとんど明らかでなく、今後これらについて、早急に明らかにし、対策を講じる必要がある。

環境ホルモンの問題の発生は、有機塩素系農薬が主に1940年代に生産使用されるようになり、これらの農薬が、難分解性であることから環境中に残留したことから1950年代に鳥類などに影響を及ぼすことなどによる。野生生物が環境汚染化学物質によって、生体内の内分泌に障害を与え、生殖系に影響を与えているとの説がきっかけとなり、世界中で注目をあび、以降多くの国で調査研究がなされるようになった。

環境ホルモンについて「内分泌機能を変化させ、その結果、健康な生物やその子孫に有害に健康影響を及ぼす外因性の物質」と定義している。

環境ホルモンの環境汚染問題は、野生生物への影響、内分泌かく乱作用を示す化学物質の確認、かく乱作用を有する化学物質のホルモン作用発生機構と、作用用量関係、

環境、食品、容器などからの人への暴露状況、人への健康影響など、殆ど明らかになっておらず、今後の調査研究などによる対策が待たれる。

環境ホルモン問題は、多くの不確かさが存在すること、国境を越えた問題であること、世代を越えた問題であることなどから、不確かさの解明と共に、化学物質による環境汚染を制御防止することが、重要な課題である。

### 会員リレートーク 第21回 池田光秋会員

#### 『私の趣味』

クラシック音楽鑑賞を趣味に掲げる人は多いと思います。私もその一人ですが、クラシックが好きになったキッカケなり、どの作曲家が好きか、交響曲か室内楽か、はたまたピアノ曲か、更には演奏家はとなると、人それぞれ千差万別、だからお互い楽しく話が弾むのでしょう。

ピアノから入って、ギター、マンドリンなど自分で演奏する方が好きだった私が、専ら聴く方になったのは、80年代前半にCDが発売されてからです。隅々、当時の同僚にクラシックマニア(正確にはオーディオマニア)が居てCDの素晴らしさを教えてもらったのです。初めてCDプレイヤーでポリニーの演奏するショパンの練習曲集を聴いたときのあの感動は忘れることができません。勿論、それまではLPでは聴いていたのですが、「本当に一人で弾いているのか、ポリニーは指が10本以上あるのでは」と評判の演奏が眼前の空間にクッキリと凄まじい迫力で現れたのです。また私のオーディオセットがCDに変えただけでこんなに良い音を出すのかと有頂天になってしまいました。

以来、私はすっかりCDの虜になり、といっても今のように廉価版はなく一枚3千円以上(ただし、消費税はまだありませんでした。)しましたので、NHKのFMからのエア・チェックで補い、カセットテープが1千本を越すようになりました。その間に、バロックの古楽器演奏やバッハのマタイ受難曲やカンタータ、ハイドン、モーツァルト、ベートーベン等の弦楽四重奏曲さらにはショパンのノクターン等々クラシックの名曲に目を開かされて今日に至っております。

それにしても、故丸山真男氏が大変クラシック音楽の鑑賞家であったのを知り、その奥深さに触れ、私の趣味もこれからますます掘り下げねばと思うこの頃です。(「丸山真男音楽の対話」中野 雄著 文春新書 平成11年1月刊)

点鐘

会長 杉田 誠

(今週の担当 田島真由美)